

こんな授業をしています(世界史A)

三好高校では1年生で週2時間、世界史Aの授業をしています。内容は次の通りです。

①場所と時代を確認

教科書 p.62~

◎内陸アジア・南アジア世界の再編

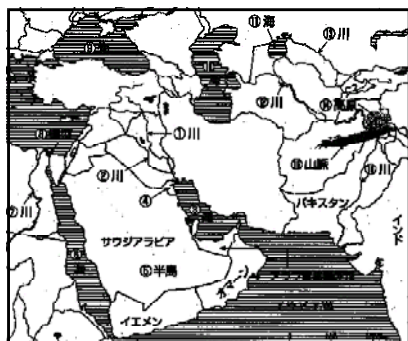
日本	西アジア	内陸アジア	インド(南アジア)	中国
鎌倉 室町 時代	1299 オスマン帝国	モンゴル帝国 1370 ティムール朝	1206 デリー= スルタン朝	元 1368 明
戦国 時代		1507 1501 サファヴィー朝	1526 ムガル帝国	1620 1636
江戸 時代				清

世界史では、様々な地域の歴史を勉強します。そのため、「どの場所の、いつのことを勉強しているのかわからない」という人もいます。そこで授業では、地名を確認し、日本の時代区分などと比較しながら学習しています。特に重要な部分は一人一人に確認しながら進めます。



掛け地図で地名を確認

↑
授業プリントの一部→



②できごとを整理する

それぞれの時代、地域におこったできごとについて理解していきます。

③できごとから読みとれることを考える。

4. なぜイスラームが世界に広がっていったのか?

Q教科書P. 28図1現在のムスリムの分布と
プロムナード世界史P. 82 [1]イスラーム商人の活躍をみて、
気づくことを書こう。

学んだできごとからそのできごとがおこった理由を考えたり、資料から読みとれることをみんなで考えます。

授業プリントの一部↑

新聞を読む授業→

④その他

歴史番組を視聴したり、歴史用語を使ったビンゴゲームをすることもあります。また、本年度は朝日新聞よりいただいた新聞を使った授業もおこないました。



